

## 1. 出題傾向

- ・ 地理分野、歴史分野、公民分野からまんべんなく出題します。
- ・ 小学校で学習した内容を中心に出题します。また新聞やニュースで話題になった時事問題等も出題します。
- ・ 与えられた情報や文章を読み取って答える問題を出題します。

## 2. 問題構成

- ・ 社会の試験は、30分間で50点満点です。

### 「一問一答形式」の問題について

- ・ 基本的な知識を問う問題は、一問一答形式で10問程度です。教科書や資料集に載っている事柄が中心となります。
- ・ 「漢字で答えなさい」という指示のある問題があります。その場合、漢字で答えられなければ不正解とします。
- ・ 漢字で答える問題は、用語、人物名等社会科の中で使われる言葉を中心に指定しています。

#### 一問一答形式の問題例

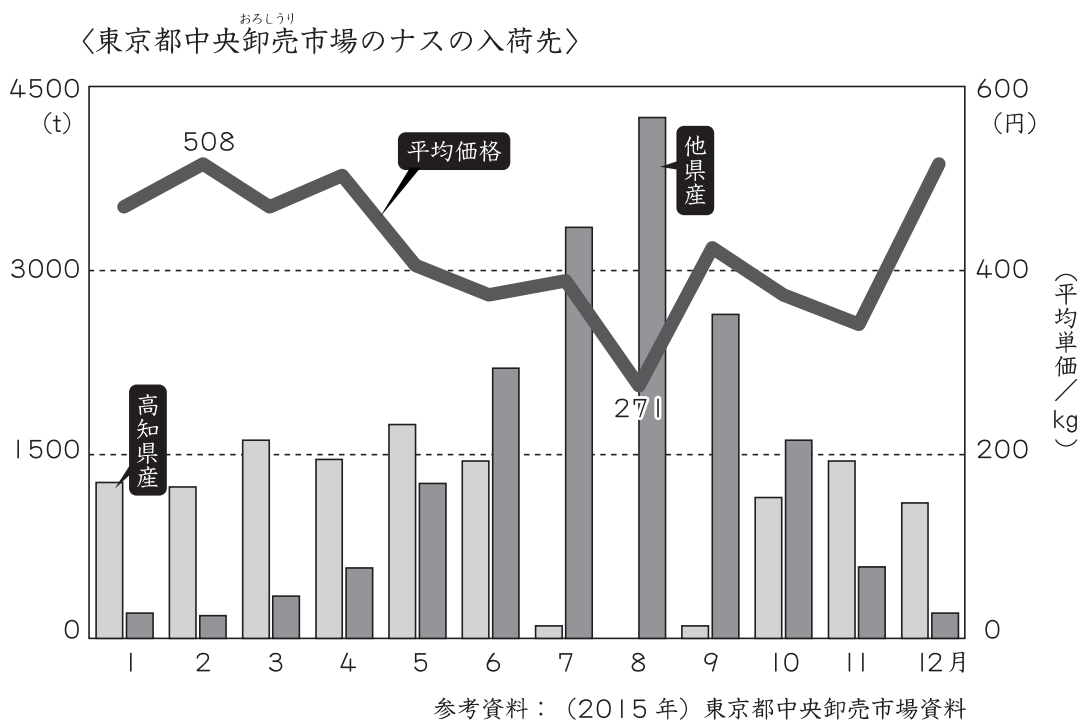
- 江戸時代、本居宣長などが広めた、仏教や儒教が伝わる前の日本人がもっていた考え方を研究しようとする学問を何とといいますか。漢字で答えなさい。
- 日本の最東端の島は何島ですか。次の中から記号で1つ選びなさい。  
 (ア) 南鳥島      (イ) 沖ノ鳥島      (ウ) 与那国島      (エ) 硫黄島
- 日本を代表する工業地帯の一つで、愛知県や三重県を中心とする工業地帯は何ですか。次の中から記号で1つ選びなさい。  
 (ア) 京浜工業地帯      (イ) 中京工業地帯  
 (ウ) 阪神工業地帯      (エ) 北九州工業地帯
- 地方自治体が定める決まりを何とといいますか。次の中から記号で1つ選びなさい。  
 (ア) 地方自治法      (イ) 政令      (ウ) 条例      (エ) 省令

## 「大設問形式」の問題について

- ・大設問を2題出題します。
- ・問題によっては、1つの問題で地理的内容、歴史的内容、公民的内容をあわせて問う場合もあります。
- ・地図やグラフ等を読み取る問題もあります。地図では、都道府県名、都道府県庁所在地名、都道府県の形等、基本的な用語や地名、地域の特色等を問います。雨温図をはじめ、棒グラフや折れ線グラフ等を読み取れるようにしておきましょう。
- ・文章を読んで答える問題もあります。その場合、しっかりと文章を読み取ることが大切です。文中に答えがかくれていることもあります。内容が難しくても諦めずに取り組みましょう。
- ・表やグラフ、図や絵、写真等を使って出題している場合もありますので、用語や言葉だけで理解するのではなく、図や絵、写真等とも結びつけて考えられるとよいでしょう。
- ・大設問の答え方として、数や記号で答えるもの、単語で答えるもの、文章で答えるもの等があります。

### 大設問形式の問題例

- 1 高知県では、なぜ冬に夏野菜をつくっているのでしょうか。次の資料を参考に、考えられることを説明しなさい。



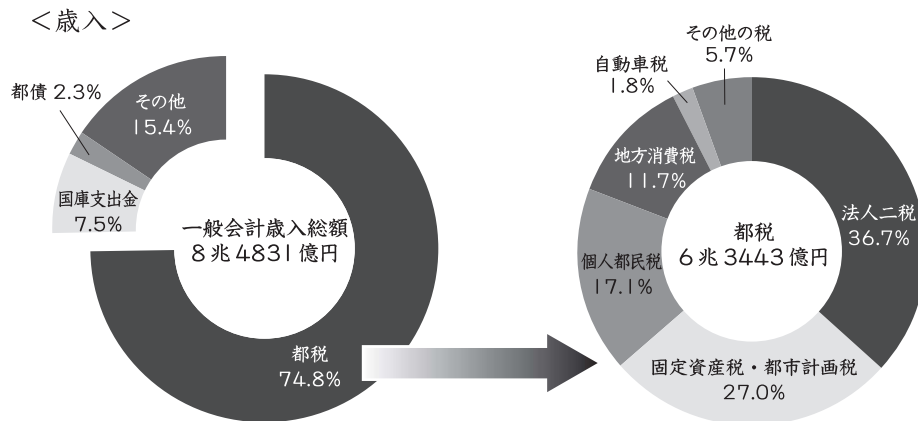
2 各問いに答えなさい。

- (1) ワインなど、海外から商品を輸入する際に課す税を関税といいます。その役割の一つが政府の収入源です。それ以外の関税の役割を答えなさい。
- (2) 現在、火力発電や原子力発電にたよらない再生可能エネルギーを利用した発電方法が注目されています。再生可能エネルギーを利用した発電方法の具体例を一つ挙げ、その特徴を答えなさい。

3 次の問いに答えなさい。

東京都は前年度の一般会計歳入総額をもとに次年度の一般会計歳出総額を決定しています。以下の資料1と資料2から読み取れることとして正しいものを、次の中から記号ですべて選びなさい。

資料1 <東京都の一般会計歳入総額と内訳（令和5年度決算額）>



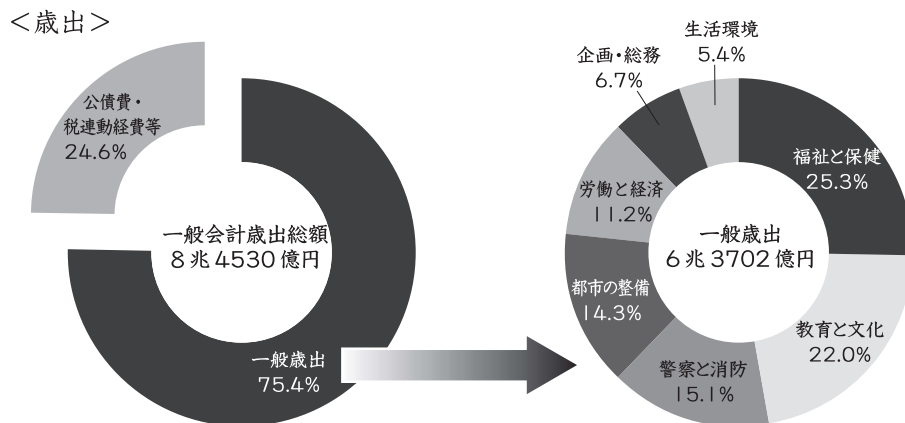
注1) 国庫支出金: 国と地方公共団体の経費の負担区分に基づいて支出される国の委託金、補助金等

注2) 都債: 都が将来の人たちに役立つ事業の資金を借り入れるため、発行する証券

注3) 法人二税: 法人都民税、法人事業税

参考資料 都総務局統計部「東京都統計年鑑」（都財務局提供資料）  
都主税局「都税収入決算」（令和5年）

資料2 <東京都の一般会計歳出総額と内訳（令和6年度当初予算額）>



注) 一般歳出: 歳出総額から、法令の定めにより税率の一定割合を区市町村に対して交付する経費(税連動経費)や過去の借入の返済に充てる経費(公債費)などを除いた部分

参考資料 都財務局「東京都の財政」（令和6年4月）

- (ア) 東京都の一般会計歳入総額の8割以上が「都税」である
- (イ) 都税の内訳で2番目に割合が高いのは「固定資産税・都市計画税」である
- (ウ) 令和5年度の一般会計歳出総額は8兆4530万円である
- (エ) 一般会計歳出総額の「公債費・税連動経費等」の金額は一般歳出の「福祉と保健」の金額よりも少ない
- (オ) 一般歳出の「教育と文化」は1兆4000億円を超えている

### 3. 解答分析

- ・「一問一答形式」の問題では、日頃の学習がしっかりできている様子うかがえました。一方で、答えがわかっているにもかかわらず、歴史上の人物や出来事等、漢字を間違えていることもありました。正確に覚えるようにしましょう。
- ・「大設問形式」の問題では、問題をしっかりと読めると正答率が上がっていきます。文章中にもヒントが載っている場合がありますので、丁寧に問題文や資料、グラフ等を読み取りましょう。

### 4. 学習アドバイス

#### 「一問一答形式」の問題について

- ・教科書や資料集等学校で日頃学んでいる内容が中心となります。学校で学んだことをしっかり復習しておくといよいでしょう。解答は正しく漢字で書けるようにしておきましょう。

#### 「大設問形式」の問題について

- ・まずはしっかり問題文を読みましょう。そして文章や資料、グラフ等を読み取ったり関連づけて考えたりできるようにしておきましょう。
- ・話題となったニュース、世界規模の出来事や問題等にも目を向けておきましょう。日頃から時事問題に関心を向ける習慣を身につけておくことが大切です。
- ・初めて見る問題でも、一つひとつ丁寧に読むことにより答えが見つかることもあります。丁寧に問題文を読みましょう。
- ・記述問題では、正解に至らなくても部分点をつけることがあります。また、文中に漢字の間違いがあった場合でも、全体の文脈から判断して文意が伝われば正解とする場合もあります。出題者がどのような答えを求めているのかをしっかりと掴み、解答しましょう。